

請求の範囲

- [請求項1] 物体側の面と眼球側の面とを備え、且つ、
眼の屈折異常を矯正する処方に基づく第1の屈折力を有する第1の屈折領域と、
前記第1の屈折力とは異なる屈折力を有し、眼の屈折異常の進行を抑制するように眼の網膜以外の位置に焦点を結ばせる機能を有する第2の屈折領域と、
を有する眼鏡レンズであって、
前記眼鏡レンズ内に界面部分が配置され、
前記界面部分は、ベース部分と、前記ベース部分から突出した凸部または前記ベース部分から陥凹した凹部と、を有し、
前記界面部分を挟み込む2種の部材において互いに異なる各々の屈折率と、前記凸部または前記凹部と、により、前記第2の屈折領域としての機能を発現させ、
前記凸部または前記凹部に対応する、前記眼鏡レンズの最表面部分は平滑である、眼鏡レンズ。
- [請求項2] 前記界面部分を挟み込む2種の部材は、前記凸部または前記凹部が設けられたデフォーカス面基材および前記デフォーカス面基材上に設けられた被覆部材である、請求項1に記載の眼鏡レンズ。
- [請求項3] 前記界面部分は、前記凸部または前記凹部が設けられたデフォーカス面基材と、前記デフォーカス面基材上に設けられたハードコート層と、により形成された、請求項1または2に記載の眼鏡レンズ。
- [請求項4] 前記ハードコート層は、前記デフォーカス面基材に設けられた前記凸部または前記凹部を被覆し、前記凸部の場合は前記凸部間の凹部、前記凹部の場合は該凹部自体を埋めることにより平坦化するセグメント平滑化層と、前記セグメント平滑化層を被覆する耐擦傷層と、を備える、請求項3に記載の眼鏡レンズ。
- [請求項5] 前記デフォーカス面基材には前記凸部が設けられ、前記デフォーカ

ス面基材の屈折率は前記ハードコート層の屈折率よりも大きい、または、

前記デフォーカス面基材には前記凹部が設けられ、前記デフォーカス面基材の屈折率は前記ハードコート層の屈折率よりも小さい、請求項 3 または 4 に記載の眼鏡レンズ。

[請求項6] 前記界面部分は、前記凸部または前記凹部が設けられたデフォーカス面基材と、前記デフォーカス面基材を挟み込むように設けられたレンズ基材と、により形成された、請求項 1 または 2 に記載の眼鏡レンズ。

[請求項7] 前記デフォーカス面基材には前記凸部が設けられ、前記デフォーカス面基材の屈折率は前記レンズ基材の屈折率よりも大きい、または、
前記デフォーカス面基材には前記凹部が設けられ、前記デフォーカス面基材の屈折率は前記レンズ基材の屈折率よりも小さい、請求項 6 に記載の眼鏡レンズ。

[請求項8] 前記凸部の突出高さまたは前記凹部の陥凹深さは $4\ \mu\text{m}$ 以上である、請求項 1 ～ 7 のいずれかに記載の眼鏡レンズ。

[請求項9] 物体側の面および眼球側の面を備え、
眼の屈折異常を矯正する処方に基づく第 1 の屈折力を有する第 1 の屈折領域と、
前記第 1 の屈折力とは異なる屈折力を有し、眼の屈折異常の進行を抑制するように眼の網膜以外の位置に焦点を結ばせる機能を有する第 2 の屈折領域とを有する眼鏡レンズの製造方法であって、
前記眼鏡レンズ内に界面部分を配置し、
前記界面部分は、ベース部分と、前記ベース部分から突出した凸部または前記ベース部分から陥凹した凹部と、を有し、
前記界面部分を挟み込む 2 種の部材において互いに異なる各々の屈折率と、前記凸部または前記凹部と、により、前記第 2 の屈折領域と

しての機能を発現させ、

前記凸部または前記凹部に対応する、前記眼鏡レンズの最表面部分を平滑にする、眼鏡レンズの製造方法。

[請求項10]

前記凸部または前記凹部が設けられたデフォーカス面基材に設けられた前記凸部または前記凹部に対してセグメント平滑化用薬液を塗布して硬化させ、前記凸部の場合は前記凸部間の凹部、前記凹部の場合は該凹部自体を埋めることにより平坦化してセグメント平滑化層を形成するセグメント平滑化工程と、

前記セグメント平滑化用薬液とは異なる耐擦傷層用薬液を前記セグメント平滑化層に塗布して硬化させ、前記セグメント平滑化層上に耐擦傷層を形成する耐擦傷層形成工程と、

を有する、請求項9に記載の眼鏡レンズの製造方法。

[請求項11]

物体側の面または眼球側の面が形成された第1のレンズ基材用モールドの周縁部の少なくとも一部と、前記凸部または前記凹部が設けられたデフォーカス面基材の周縁部の少なくとも一部とを接着させる工程と、

前記デフォーカス面基材を挟んで前記第1のレンズ基材用モールドと反対側に、眼球側の面または物体側の面が形成された第2のレンズ基材用モールドを配置する工程と、

前記第1のレンズ基材用モールドと前記デフォーカス面基材との間のキャビティーと、前記第2のレンズ基材用モールドと前記デフォーカス面基材との間のキャビティーとを連通させた上で、前記第1のレンズ基材用モールドと前記デフォーカス面基材との間、および、前記デフォーカス面基材と前記第2のレンズ基材用モールドとの間にレンズ基材の原料組成物を充填する工程と、

を行い、

前記凸部または前記凹部が設けられた前記デフォーカス面基材と、前記デフォーカス面基材上に設けられたレンズ基材と、により前記界

面部分を挟み込む、請求項 9 に記載の眼鏡レンズの製造方法。